

第7期策定に向けた各種調査の結果（速報）について

1. 調査概要

2018～2020年度の介護保険のサービス量の見込みや、介護保険料等について定める「第7期町田市介護保険事業計画」策定の基礎資料として、高齢者やその家族、介護サービス事業者の状況やニーズを把握し、計画に反映させることを目的に実施した。

	調査名称	目的	実施時期	対象	調査 発送数	対象抽出方法
市民向け 郵送調査	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査 【国指定】	新しい総合事業の進捗 管理や事業評価を実施 するために必要な地域診 断を行うこと。	2016年 12月	一般 高齢者	2,400	65歳以上の市民から要支援者・要介護者を 除き無作為抽出
				要支援1	420	要支援の認定を受けている65歳以上の市民 (施設入所者も含む)から無作為抽出
				要支援2	280	
	要介護 1～5	1,220		要介護の認定を受けている65歳以上の市民 (施設入所者も含む)から無作為抽出		
市独自 市民ニーズ 調査	国指定調査対象外の市 民ニーズを把握し、次期 計画の策定に反映するこ と。		特養 待機者	180	65歳以上の市民で、特別養護老人ホームへ の入所申込者から無作為抽出抽出	
市民向け 聞き取り調査	在宅介護 実態調査 【国指定】	調査結果と認定データを 結び付けて分析し、在宅 生活の継続、介護者の 就労継続に係る施策に 反映すること。	2016年 11月中旬 ～ 2017年 3月中旬	認定調査 (更新)を 受ける 在宅生活 の方	600	実施期間中に要支援・要介護認定調査(更 新)を受ける在宅生活者
事業所 郵送調査	事業所調査	市内関係事業所のニー ズ、意見を把握し、次期 計画の策定に反映するこ と。	2017年 1月	市内介護 保険事業 所	530	市内で介護保険サービスを提供する事業者

回収数

対象	発送数	回収計	無効	有効票	回収率	有効 回収率	前回 回収率
市民向け 郵送調査	一般高齢者	2,400	1,469	3	1,466	61.2%	61.1%
	要支援1	420	278	0	278	66.2%	66.2%
	要支援2	280	169	0	169	60.4%	60.4%
	要介護1～5	1,220	524	3	521	43.0%	42.7%
	特養待機者	180	89	0	89	49.4%	49.4%
	計	4,500	2,529	6	2,523	56.2%	56.1%
在宅介護実態調査	600	423	0	423	70.5%	70.5%	-
事業所調査	530	357	0	357	67.4%	67.4%	62.2%

※600 確保想定による

2. 調査項目一覧

(1) 市民向け郵送調査

設 問	①一般、 要支援 1・2	②要介護1～5	③特養待機者
調査票の記入者	○	○	○
記入者の続柄(複数回答)【ベース: ご家族が記入】	○	○	○
現在の居場所		問 1	問 1
性別	問 1(1)	問 2(1)	問 2(1)
年齢	問 1(2)	問 2(2)	問 2(2)
居住地域	問 2	問 3	問 3
家族構成	問 3	問 4	問 4
日中、一人になることがある	問 4	問 5	問 5
普段の生活で介護・介助の状況	問 5	問 6	問 6
要介護認定状況【ベース:介護・介助必要あり】	付問 5-1	付問 6-1	付問 6-1
介護・介助が必要になった主な原因(複数回答)【ベース:介護・介助必要あり】	付問 5-2	付問 6-2	付問 6-2
主に介護・介助をしてくれる人(複数回答)【ベース:介護・介助必要あり】	付問 5-3	付問 6-3	付問 6-3
現在の経済的な暮らしの状況	問 6	問 7	問 7
住居形態	問 7	問 8	問 8
今後5年以内に住み替えたい考えの有無	問 8	問 9	問 9
日常的な情報入手手段(複数回答)	問 9	問 10	問 10
階段を手すりや壁をつたわずに昇っている	問 10(1)		
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっている	問 10(2)		
15分位続けて歩いている	問 10(3)		
過去1年間に転んだ経験	問 10(4)		
転倒に対する不安	問 10(5)		
週に1回以上の外出の有無	問 10(6)		
昨年と比べた外出回数	問 10(7)		
外出を控えていますか	問 10(8)		
外出を控えている理由(複数回答)【ベース:外出を控えている】	付問 10(8)-1		
外出する際の移動手段(複数回答)	問 10(9)		
身長	問 11(1)		
体重	問 11(1)		
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	問 11(2)		
お茶や汁物等でむせる	問 11(3)		
口の渇きが気になる	問 11(4)		
歯磨きや入れ歯の手入れを毎日している	問 11(5)		
歯の数と入れ歯の利用状況	問 11(6)		
噛み合わせは良いか	問 11(7)		

(1) 市民向け郵送調査

設 問	①一般、 要支援 1・2	②要介護1～5	③特養待機者
6か月で2～3kg以上の体重減少	問 11(8)		
どなたかと食事をとにもする機会	問 11(9)		
もの忘れが多いと感じる	問 12(1)	問 11(1)	問 11(1)
自分で電話番号を調べて、電話をかける	問 12(2)	問 11(2)	問 11(2)
今日が何月何日かわからない時がある	問 12(3)	問 11(3)	問 11(3)
バスや電車を使って1人で外出している	問 12(4)		
自分で食品・日用品の買物をしている	問 12(5)		
自分で食事の用意をしている	問 12(6)		
自分で請求書の支払いをしている	問 12(7)		
自分で預貯金の出し入れをしている	問 12(8)		
年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書ける	問 12(9)		
健康についての記事や番組に関心がある	問 12(10)		
趣味・生きがいがあるか	問 12(11)		
地域活動 参加頻度(複数回答)	問 13(1)		
地域活動 参加者としての参加意向	問 13(2)		
地域活動 世話役としての参加意向	問 13(3)		
心配や愚痴を聞いてくれる人(複数回答)	問 14(1)		
反対に心配や愚痴を聞いてあげる人(複数回答)	問 14(2)		
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)	問 14(3)		
反対に、(あなたが)看病や世話をしてあげる人(複数回答)	問 14(4)		
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手(複数回答)	問 14(5)		
友人・知人と会う頻度	問 14(6)		
この1か月にあった友人・知人の人数	問 14(7)		
よく会う友人・知人との関係(複数回答)	問 14(8)		
現在の健康状態	問 15(1)		
現在の幸福度	問 15(2)		
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった	問 15(3)		
この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあった	問 15(4)		
飲酒頻度	問 15(5)		
喫煙頻度	問 15(6)		
5分前のことが思い出せる		問 11(4)	問 11(4)
その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できる		問 11(5)	問 11(5)
人に自分の考えをうまく伝えられる		問 11(6)	問 11(6)
現在治療中、または後遺症のある病気(複数回答)	問 15(7)	問 11(7)	問 11(7)

(1) 市民向け郵送調査

設 問	①一般、 要支援 1・2	②要介護1～5	③特養待機者
地域包括ケアシステムの実現のために、「特に重要な役割を持つキーワード」 (複数回答)	問 16	問 12	問 12
高齢者支援センターは行きやすいところにあるか	問 17	問 13	問 13
自宅での介護を支える包括的なサービスの利用意向	問 18		
虐待を受けたとき、または高齢者の虐待を見たとき、相談できる場所を知っている		問 14	問 14
自分のもの忘れの多さに不安を感じたときの対応(複数回答)	問 19	問 15	問 15
自分のもの忘れの多さに不安を感じたときに、何もしない理由(複数回答)【ベース:認知症初期対応なし】		付問 15-1	付問 15-1
介護保険の在宅サービス種類ごとの現在の利用状況(複数回答)		問 16	問 16
現在利用している介護保険の在宅サービスの満足度【ベース:利用者】		問 16	問 16
認知症の症状のために、次のサービス等の利用を断られたこと(複数回答)	問 20	問 17	問 17
容態が急変する恐れのある疾患	問 21	問 20	問 20
受けている医療(医療処置・服薬・リハビリ)(複数回答)	問 22	問 21	問 21
訪問診療(訪問看護を含む)の回数	問 23	問 22	問 22
病気やケガで長期の治療、療養が必要になった場合、在宅医療を希望有無	問 24	問 23	問 23
在宅医療について不安に感じること(複数回答)	問 25	問 24	問 24
自宅での介護を支える包括的なサービスの利用意向		問 18	問 18
これからの介護について、どのような形が望ましいか	問 26	問 19	問 19
将来、自分の最期はどこで迎えたいか	問 27	問 25	問 25
特別養護老人ホームに申し込んだ主な理由			問 26
特別養護老人ホームの入所を希望する理由(複数回答)			問 27
申し込んだ施設からの入所通知が来た場合の対応			問 28
* BMI(3区分)	○		
* 介護予防分布	○		
* 認知機能障害区分		○	○
* 調査票区分	○		

(2)事業所調査

設 問
問 1 所在地【共通】
問 2 組織形態【共通】
問 3 事業所種類（宛名記載サービス種別）【共通】
問 3 事業形態別【共通】
* 問 4 定員【ベース：Q3=1-18】
* 問 4 平均利用者数【ベース：Q3=1-18】
* 問 4 利用者数（市民）【ベース：Q3=1-18】
* 問 4 利用者数（市民以外）【ベース：Q3=1-18】
* 問 4 利用者数（合計）【ベース：Q3=1-18】
問 5 特養で退所者が出た場合、すぐに次の入所者が見つかるか【ベース：Q3=15, 16】
付問 5-1 入所を断られたときの主な理由【複数回答】【ベース：Q5=2, 3】
問 6 町田市におけるサービスの充足度【共通】
問 7 貴事業所での、昨年度の決算状況【ベース：Q3=1-18】
問 8 事業運営の課題についての考え【複数回答】【共通】
問 9 貴法人での、今後 3 年間の事業展開についての考え【共通】
問 10 下記サービスへの町田市での参入意向【共通】
問 11 <認知症高齢者グループホーム>利用検討・利用状況【ベース：Q3=1, 19】
問 11 <認知症高齢者グループホーム>理由【複数回答 ベース：Q11_1A=1, 2】
問 11 <認知症対応型デイサービス>利用検討・利用状況
問 11 <認知症対応型デイサービス>理由【複数回答 ベース：Q11_2A=1, 2】
問 11 <定期巡回・随時対応型訪問介護看護>利用検討・利用状況
問 11 <定期巡回・随時対応型訪問介護看護>理由【複数回答 ース：Q11_3A=1, 2】
問 11 <（看護）小規模多機能型居宅介護>利用検討・利用状況
問 11 <（看護）小規模多機能型居宅介護>理由【複数回答 ース：Q11_4A=1, 2】
問 12 要支援者に対し、下記のサービスはどの程度有効か【ベース：Q3=2-14】
問 13 今後も継続して要支援者の受入れを考えているか【ベース：Q3=2-14】
問 14 貴事業所は必要とする職員数を常時確保できているか【共通】
問 15 職員の確保の方法【複数回答】【共通】
* 問 16 <従業員数>過去 1 年間における職員の採用・離職状況【共通】
* 問 16 <採用率>過去 1 年間における職員の採用・離職状況【共通】
* 問 16 <離職率>過去 1 年間における職員の採用・離職状況【共通】
* 問 16 <離職者数（1 年未満）>過去 1 年間における職員の採用・離職状況【共通】
* 問 16 <離職者数（1 年以上）>過去 1 年間における職員の採用・離職状況【共通】
問 17 職員の新規雇用拡大のために、今後の方策の計画・検討【複数回答 ベース：Q3=2-18】
問 18 過去 1 年間に離職した職員の退職理由【複数回答】【共通】

(2)事業所調査

設 問
問 19 職員の定着促進のために、どのような取り組みを行っているか【複数回答】【共通】
問 20 町田市介護人材開発センターを知っているか【複数回答】【共通】
問 21 地域包括ケアシステムの推進に向けた、今後、強化すべきと思う取り組み【複数回答】【共通】
問 22 次のうち、他事業所と連携して取り組んでいることはありますか。【複数回答】【共通】
問 23 医療ニーズがある方への対応の課題【複数回答】【共通】
問 24 看取り対応をしているか【ベース：Q3=2-18】
問 25 医療機関と連携して取り組んでいること【複数回答】【共通】
問 26 ケアプラン作成に、地域の資源を実際に盛り込み、活用した経験【ベース：Q3=1, 19】
付問 26-1 どのような地域資源を活用されましたか。【複数回答 ベース：Q26=1】
問 27 この1年間で、認知症症状を理由に受け入れができなかったケースの有無【ベース：Q3=2-18】
付問 27-1 次の認知症の行動・心理症状からあてはまるもの【複数回答 ベース：Q27=1】
付問 27-2 認知症症状の受け入れにどのように対応しているか【複数回答 ベース：Q27=2】
問 28 この1年間で、認知症症状を理由に受け入れを断られたケースへの対応【複数回答】
問 29 BPSD が顕著に見られる利用者への対応行動・心理症状【複数回答 ベース：Q3=2-18】
問 30 下記の災害を想定した訓練で実施しているもの【複数回答】【共通】
問 31 危機管理に係る計画を策定しているか【共通】
問 32 事業所として高齢者虐待研修を実施しているか【ベース：Q3=1-18】
問 33 サービス利用者から介護保険料について受ける質問【共通】
問 34 町田市に対し、望むこと【複数回答】【共通】

(3)在宅介護実態調査

設 問
<A表>A表の聞き取りを行った相手【複数回答】
<A表>問1 世帯類型
<A表>問2 家族や親族からの介護の頻度
<A表>問3 主な介護者【ベース:家族・親族からの介護あり】
<A表>問4 主な介護者の性別【ベース:家族・親族からの介護あり】
<A表>問5 主な介護者の年齢【ベース:家族・親族からの介護あり】
<A表>問6 主な介護者が行っている介護の内容【複数回答 ベース:家族・親族からの介護あり】
<A表>問7 介護を主な理由として過去1年間で仕事を辞めた家族や親族の有無【複数回答 ベース:家族・親族からの介護あり】
<A表>問8 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス【複数回答】
<A表>問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス【複数回答】
<A表>問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況
<A表>問11 本人が、現在抱えている傷病【複数回答】

(3)在宅介護実態調査

設 問
<A表>問12 訪問診療の利用状況
<A表>問13 住宅改修、福祉貸与・購入以外の介護保険サービスの利用状況
<A表>問14 介護保険サービスを利用していない理由【複数回答 ベース:介護保険サービス利用なし】
<B表>問1 主な介護者の現在の勤務形態【ベース:介護者は勤労者】
<B表>問2 主な介護者は、介護にあたり働き方の調整等をしているか【ベース:B 票 Q1=1,2】
<B表>問3 主な介護者が仕事と介護の両立するのに効果があると思われる勤め先からの支援【ベース:B 票 Q1=1,2】
<B表>問4 主な介護者は今後も働きながら介護を続けていけそうか【ベース:B 票 Q1=1,2】
<B表>問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護【ベース:介護者は勤労者】

※全調査、グラフの数値「0.0」未満は非表示

3. 調査結果

(1) 市民向け郵送調査

回答者の性別・年齢

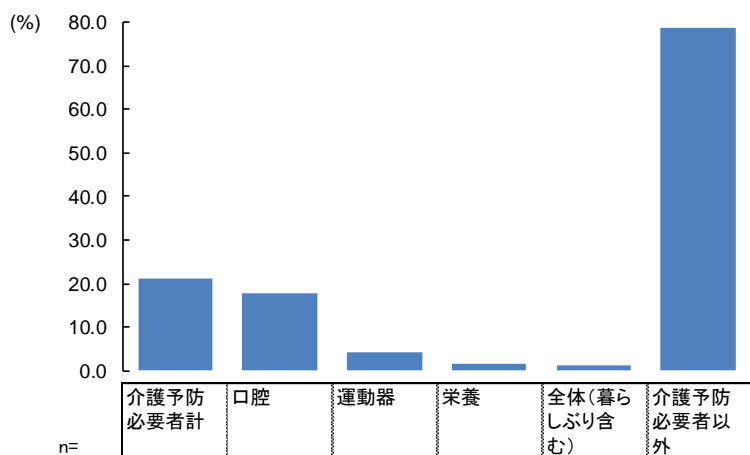
	n=	前期高齢者		後期高齢者				無回答	
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上		
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (対象: 一般高齢者、要支援1・2)	全体	1913	374 19.6%	357 18.7%	477 24.9%	389 20.3%	226 11.8%	75 3.9%	15 0.8%
	男性	1090	252 23.1%	223 20.5%	285 26.1%	200 18.3%	98 9.0%	30 2.8%	2 0.2%
	女性	789	121 15.3%	133 16.9%	183 23.2%	183 23.2%	124 15.7%	44 5.6%	1 0.1%
	無回答	34	1 2.9%	1 2.9%	9 26.5%	6 17.6%	4 11.8%	1 2.9%	12 35.3%
市民ニーズ調査 (対象: 要介護1～5)	全体	521	27 5.2%	34 6.5%	80 15.4%	115 22.1%	126 24.2%	130 25.0%	9 1.7%
	男性	235	22 9.4%	24 10.2%	50 21.3%	63 26.8%	41 17.4%	34 14.5%	1 0.4%
	女性	271	4 1.5%	10 3.7%	28 10.3%	50 18.5%	84 31.0%	94 34.7%	1 0.4%
	無回答	15	1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	2 13.3%	7 46.7%
市民ニーズ調査 (対象: 特養待機者)	全体	89	2 2.2%	7 7.9%	16 18.0%	15 16.9%	15 16.9%	33 37.1%	1 1.1%
	男性	40	2 5.0%	4 10.0%	11 27.5%	11 27.5%	6 15.0%	6 15.0%	0 0.0%
	女性	48	0 0.0%	3 6.3%	5 10.4%	4 8.3%	9 18.8%	27 56.3%	0 0.0%
	無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

介助・援助の必要性および要介護度

	n=	介護・援助は必要ない、または認定を受けていない		要支援 1・2	要介護 1・2	要介護 3以上	わからない	無回答	
		人数	割合						
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	全体	1913	1470 76.8%	289 15.1%	25 1.3%	5 0.3%	2 0.1%	122 6.4%	
	堺・忠生	全体	453	346 76.4%	67 14.8%	7 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	33 7.3%
		鶴川	490	379 77.3%	81 16.5%	7 1.4%	1 0.2%	0 0.0%	22 4.5%
	町田	全体	485	376 77.5%	71 14.6%	6 1.2%	2 0.4%	1 0.2%	29 6.0%
		南	468	364 77.8%	70 15.0%	5 1.1%	2 0.4%	1 0.2%	26 5.6%
	市民ニーズ調査 (対象: 要介護1～5)	全体	521	26 5.0%	21 4.0%	260 49.9%	190 36.5%	1 0.2%	23 4.4%
堺・忠生		全体	120	10 8.3%	3 2.5%	65 54.2%	37 30.8%	1 0.8%	4 3.3%
		鶴川	130	5 3.8%	3 2.3%	73 56.2%	46 35.4%	0 0.0%	3 2.3%
町田		全体	129	5 3.9%	7 5.4%	64 49.6%	48 37.2%	0 0.0%	5 3.9%
		南	133	6 4.5%	8 6.0%	57 42.9%	58 43.6%	0 0.0%	4 3.0%
市民ニーズ調査 (対象: 特養待機者)		全体	89	6 6.7%	3 3.4%	15 16.9%	64 71.9%	0 0.0%	1 1.1%
	堺・忠生	全体	18	1 5.6%	1 5.6%	5 27.8%	11 61.1%	0 0.0%	0 0.0%
		鶴川	22	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	20 90.9%	0 0.0%	0 0.0%
	町田	全体	26	2 7.7%	2 7.7%	7 26.9%	15 57.7%	0 0.0%	0 0.0%
		南	22	2 9.1%	0 0.0%	2 9.1%	18 81.8%	0 0.0%	0 0.0%

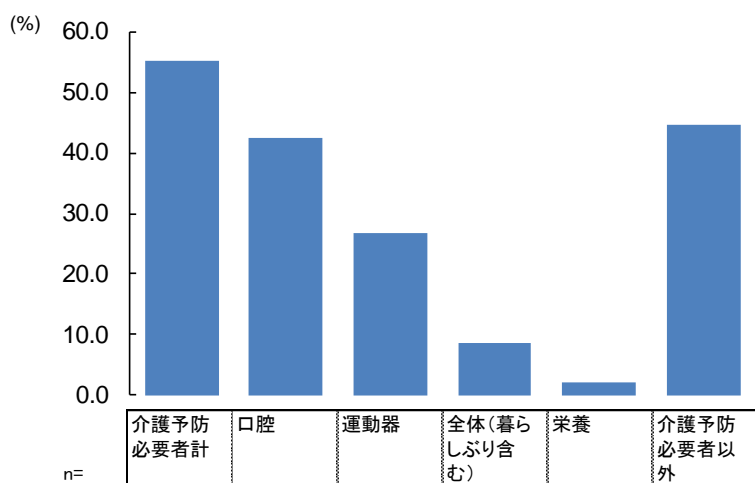
介護予防分布

<一般>



	n=	介護予防必要者計	口腔	運動器	栄養	全体(暮らしぶり含む)	介護予防必要者以外
TOTAL	1466	21.3	17.8	4.2	1.6	1.3	78.7
前期高齢者 合計	684	15.2	13.0	2.5	0.7	0.4	84.8
前期高齢者 男性	456	14.9	13.2	2.0	0.9	0.2	85.1
前期高齢者 女性	228	15.8	12.7	3.5	0.4	0.9	84.2
後期高齢者 合計	755	26.2	21.7	5.7	2.4	2.1	73.8
後期高齢者 男性	475	23.2	20.0	4.0	2.3	1.7	76.8
後期高齢者 女性	280	31.4	24.6	8.6	2.5	2.9	68.6

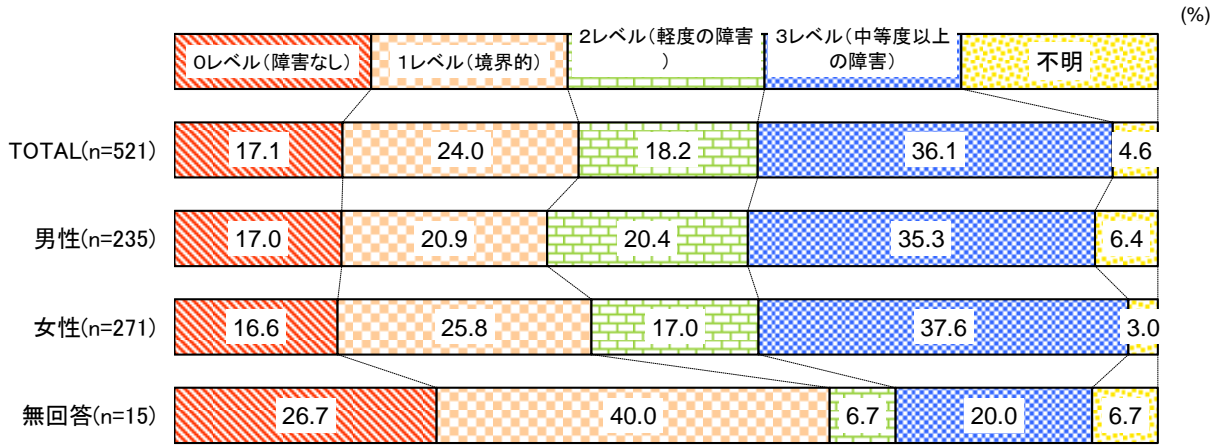
<要支援1・2>



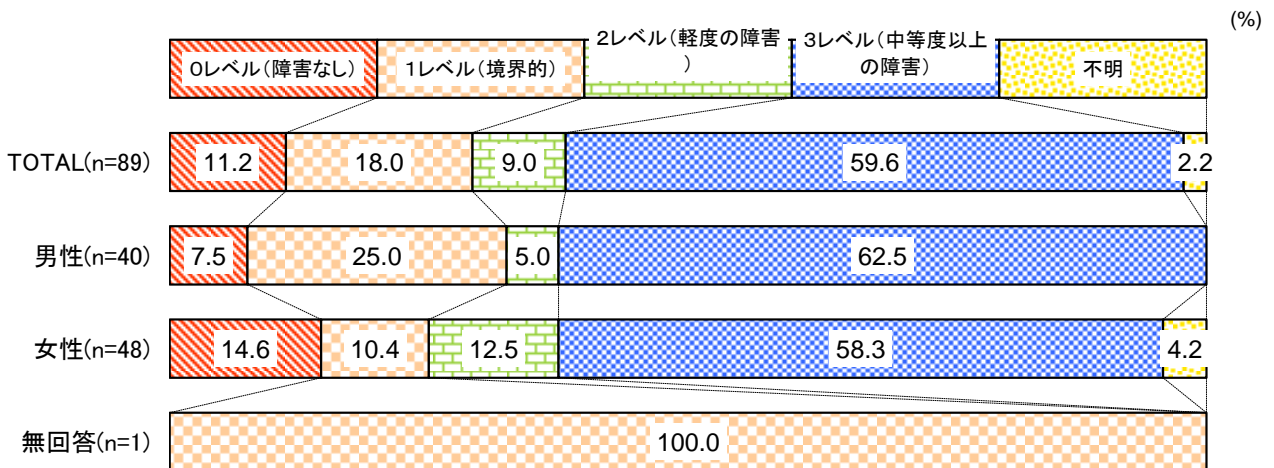
	n=	介護予防必要者計	口腔	運動器	全体(暮らしぶり含む)	栄養	介護予防必要者以外
TOTAL	447	55.3	42.5	26.8	8.5	2.0	44.7
男性	158	52.5	43.7	24.1	8.2	1.3	47.5
女性	281	56.9	41.6	28.8	8.9	2.5	43.1
無回答	8	50.0	50.0	12.5	0.0	0.0	50.0

認知機能障害区分

<要介護1～5>

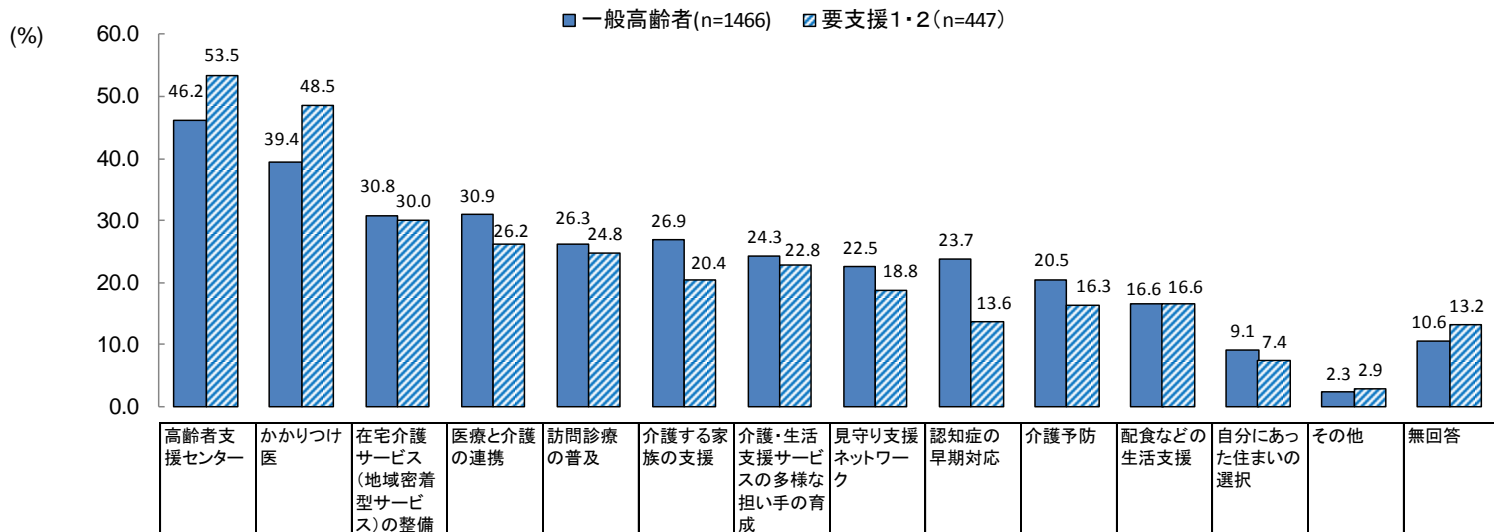


<特養待機者>

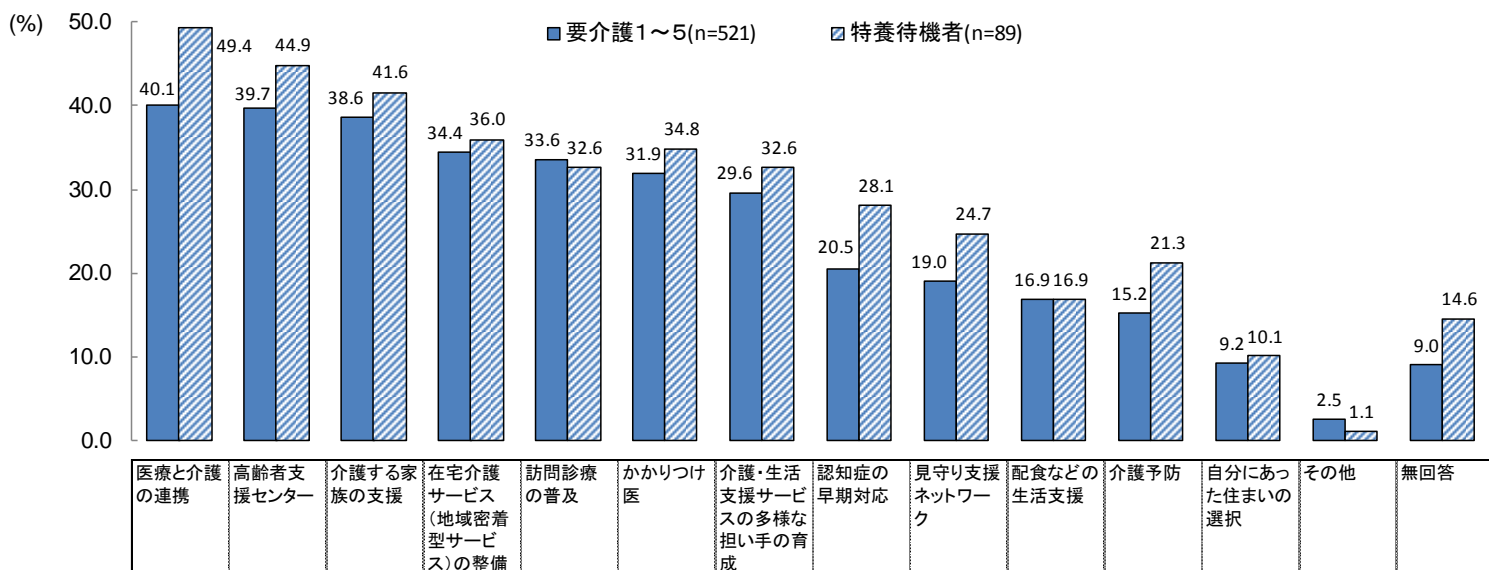


地域包括ケアシステムの実現のために「特に重要な役割を持つキーワード」【複数回答】

<一般、要支援1・2 問16>



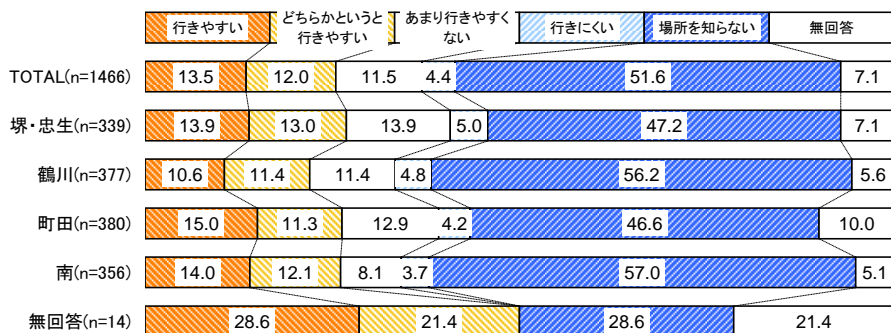
<要介護1～5、特養待機者 問12>



高齢者支援センターは行きやすいところにあるか

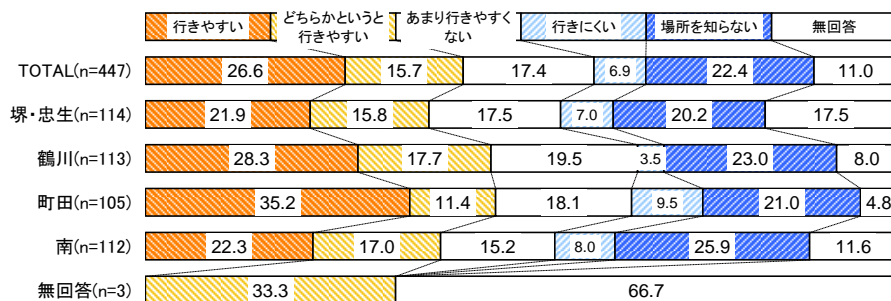
<一般 問17>

(%)



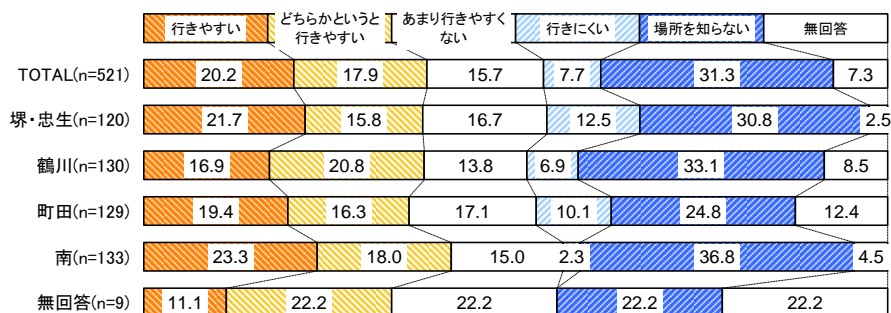
<要支援1・2 問17>

(%)



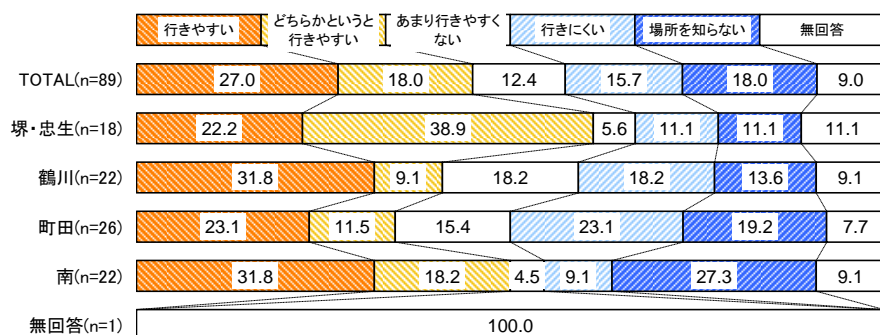
<要介護1～5 問13>

(%)



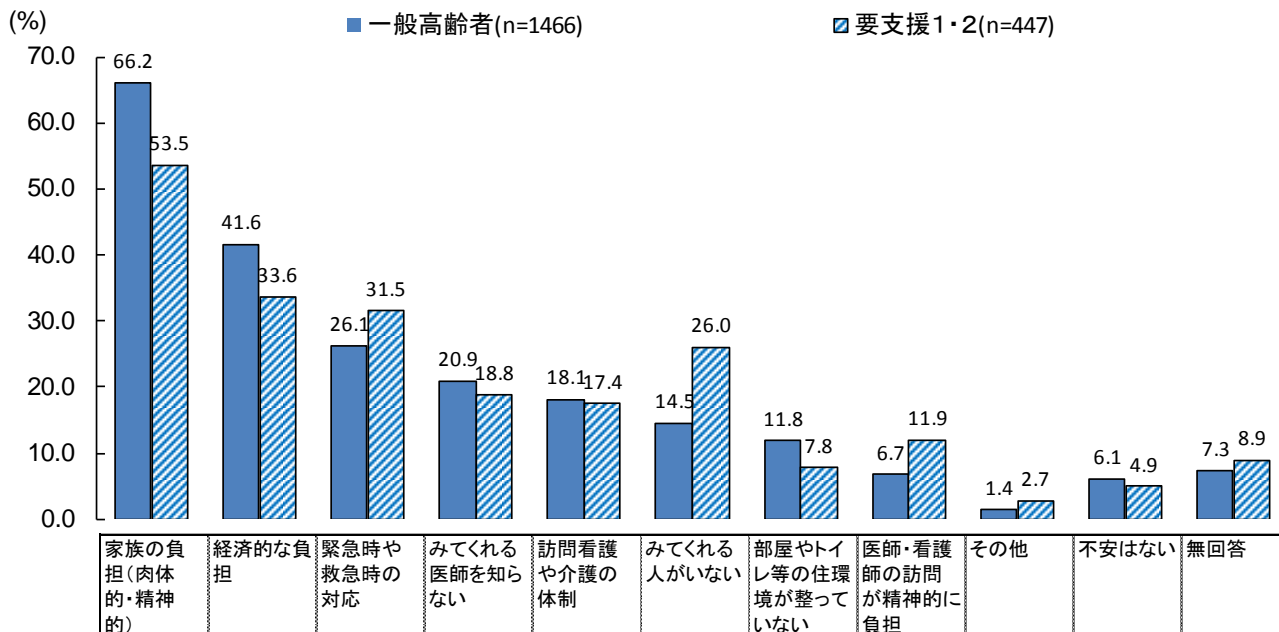
<特養待機者 問13>

(%)

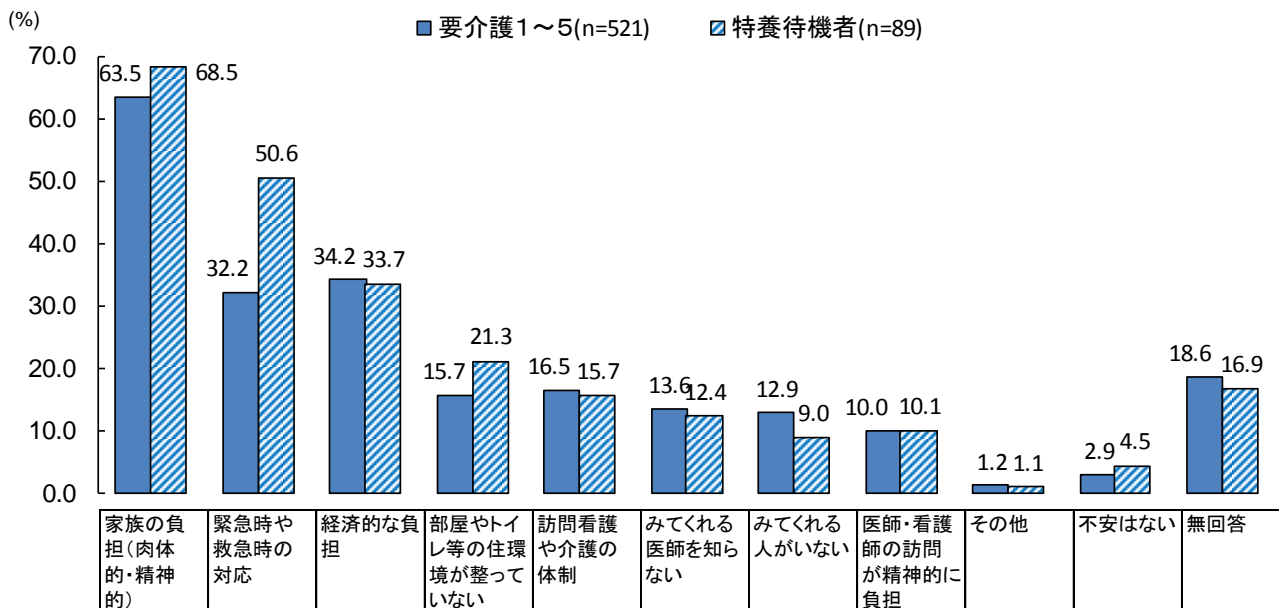


在宅医療について不安に感じること【複数回答】

<一般、要支援1・2 問25>



<要介護1～5、特養待機者 問24>

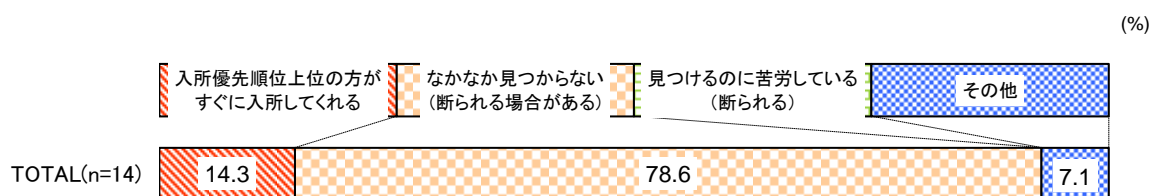


(2)事業所調査

問3 事業所種類(宛名記載サービス種別)【共通】

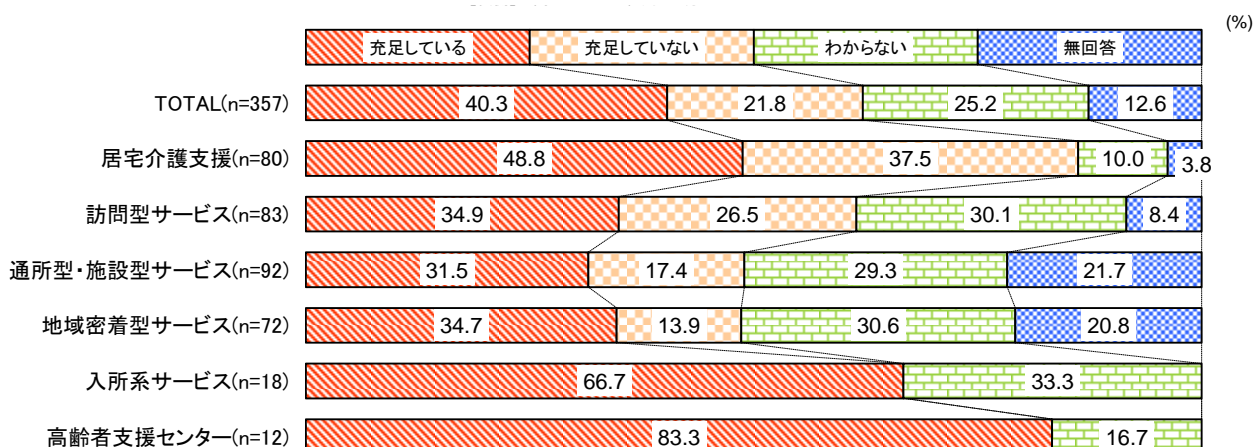
		n=
TOTAL		357
居宅介護支援	居宅介護支援	80
訪問型サービス	訪問介護 訪問看護	83
通所型・施設型サービス	通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 認知症対応型共同生活介護	92
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅介護	72
入所系サービス	介護老人福祉施設(特養) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特養) 介護老人保健施設 介護療養型医療施設	18
高齢者支援センター	高齢者支援センター	12

問5 特養で退所者が出た場合、すぐに次の入所者が見つかるか【特養】

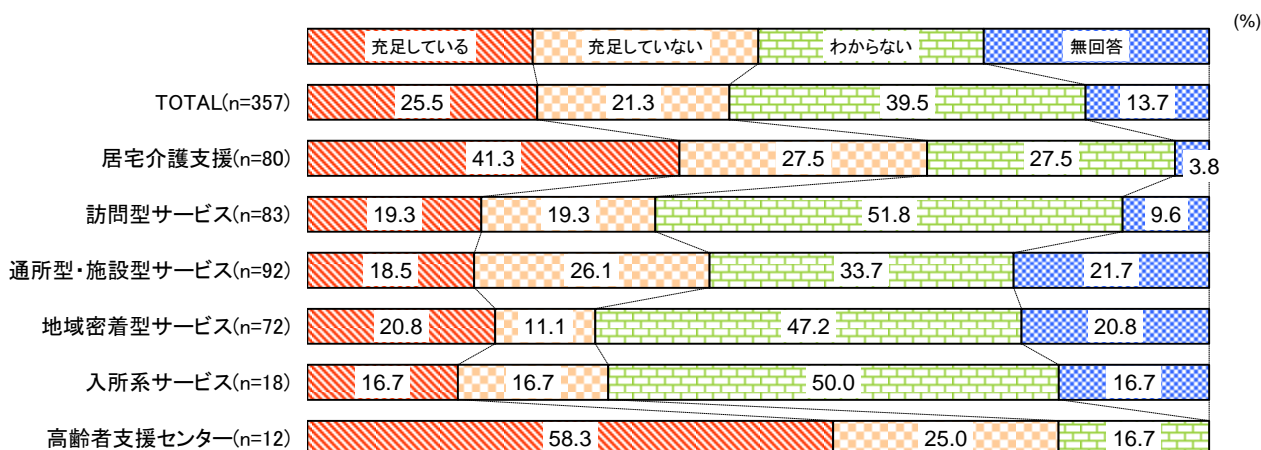


問6 町田市におけるサービスの充足度【共通】

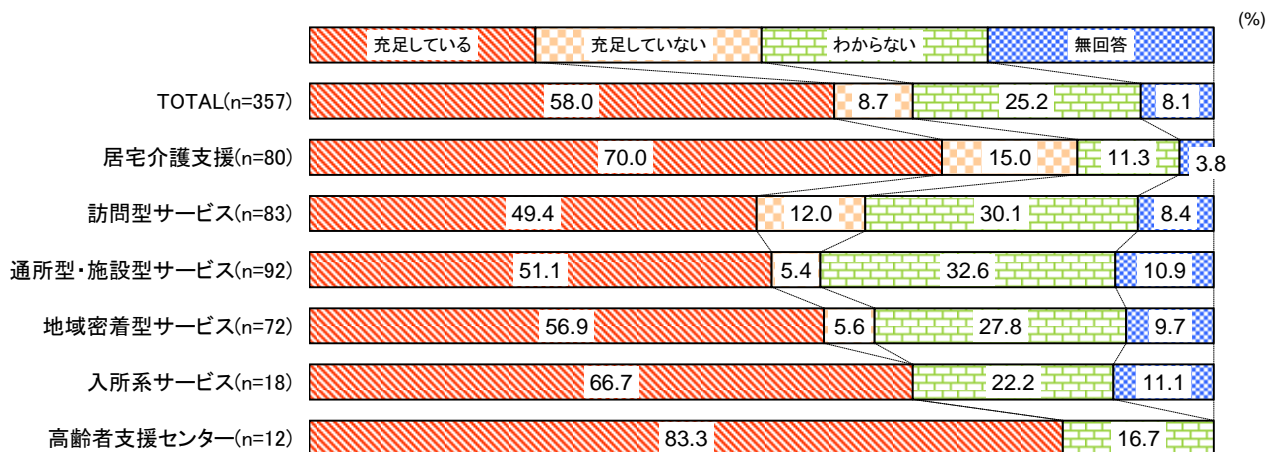
特別養護老人ホーム



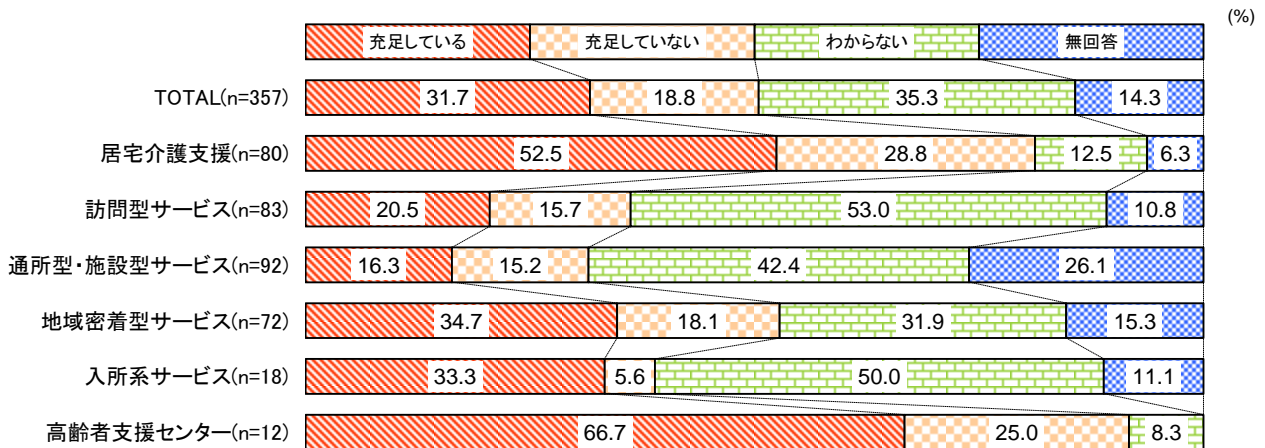
認知症高齢者グループホーム



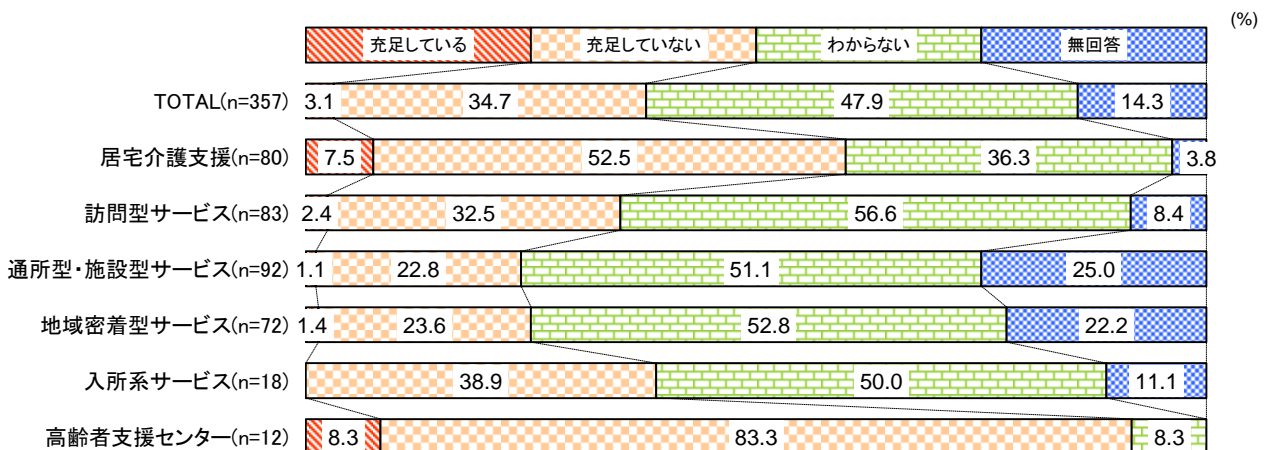
通所介護（地域密着型含む）



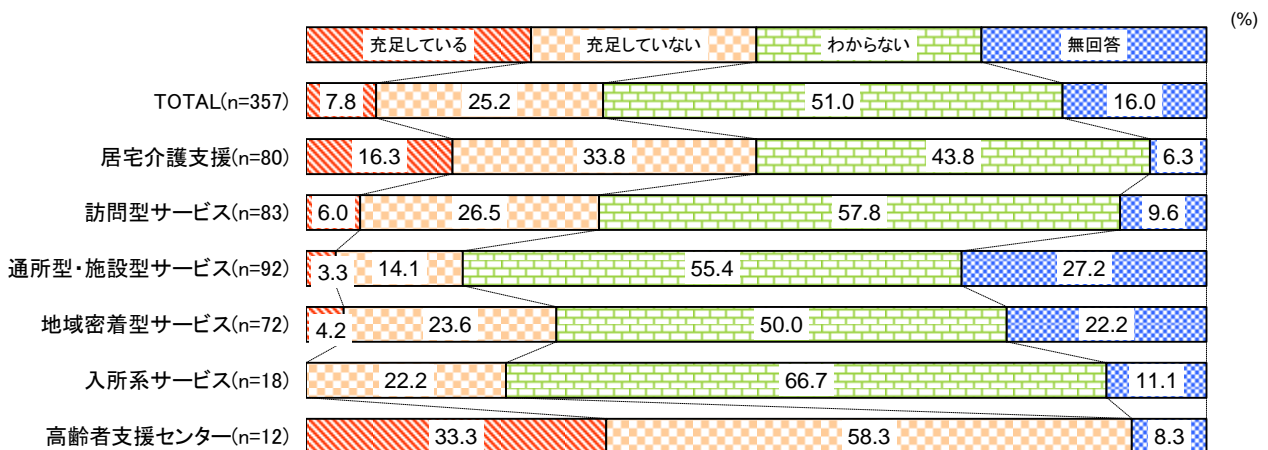
認知症対応型デイサービス



定期巡回・随時対応型訪問介護看護

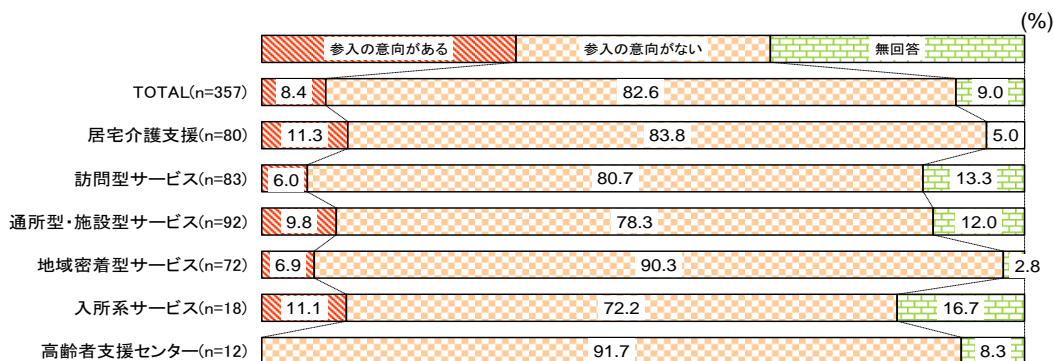


(看護) 小規模多機能型居宅介護



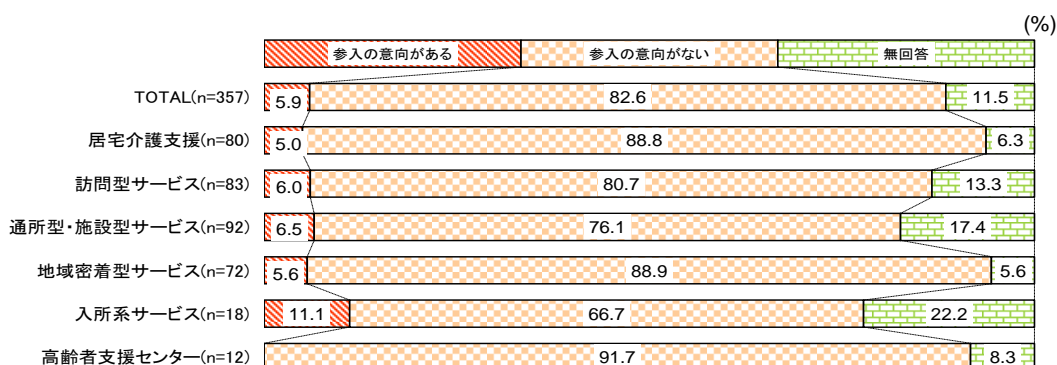
問 10 下記サービスへの町田市での参入意向【共通】

認知症高齢者グループホーム



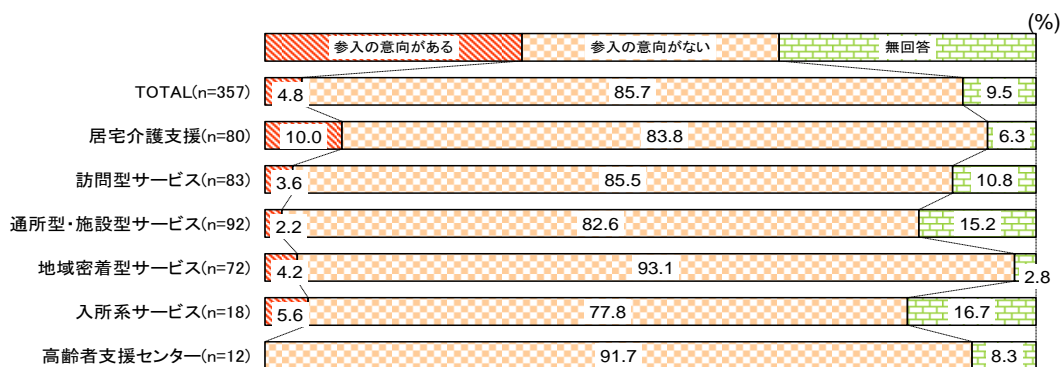
度数 n=	参入の意向がある	参入の意向がない	無回答
357	30	295	32
80	9	67	4
83	5	67	11
92	9	72	11
72	5	65	2
18	2	13	3
12	0	11	1

認知症対応型デイサービス



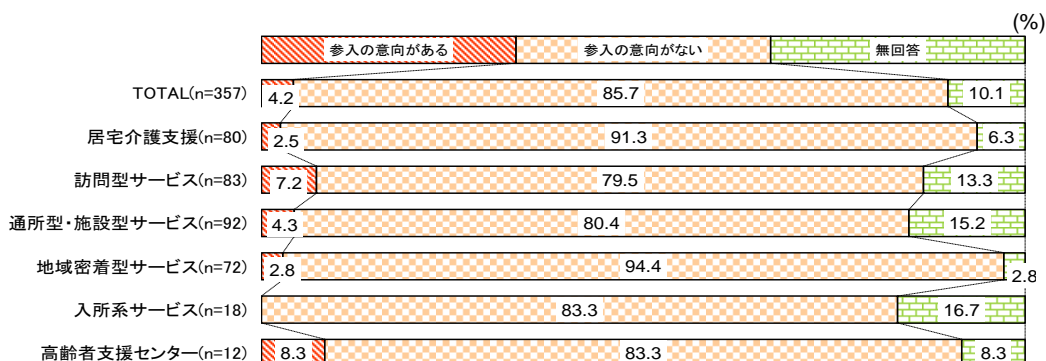
度数 n=	参入の意向がある	参入の意向がない	無回答
357	21	295	41
80	4	71	5
83	5	67	11
92	6	70	16
72	4	64	4
18	2	12	4
12	0	11	1

定期巡回・随時対応型訪問介護看護



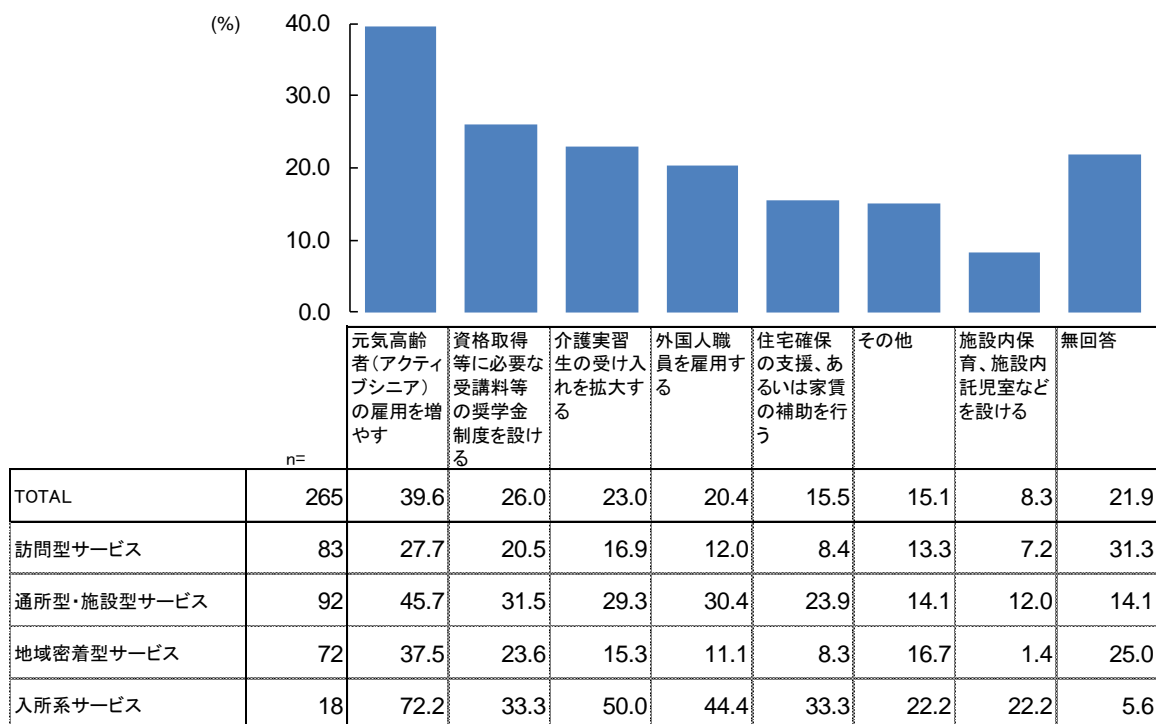
度数 n=	参入の意向がある	参入の意向がない	無回答
357	306	34	306
80	67	5	67
83	71	9	71
92	76	14	76
72	67	2	67
18	14	3	14
12	11	1	11

(看護) 小規模多機能型居宅介護

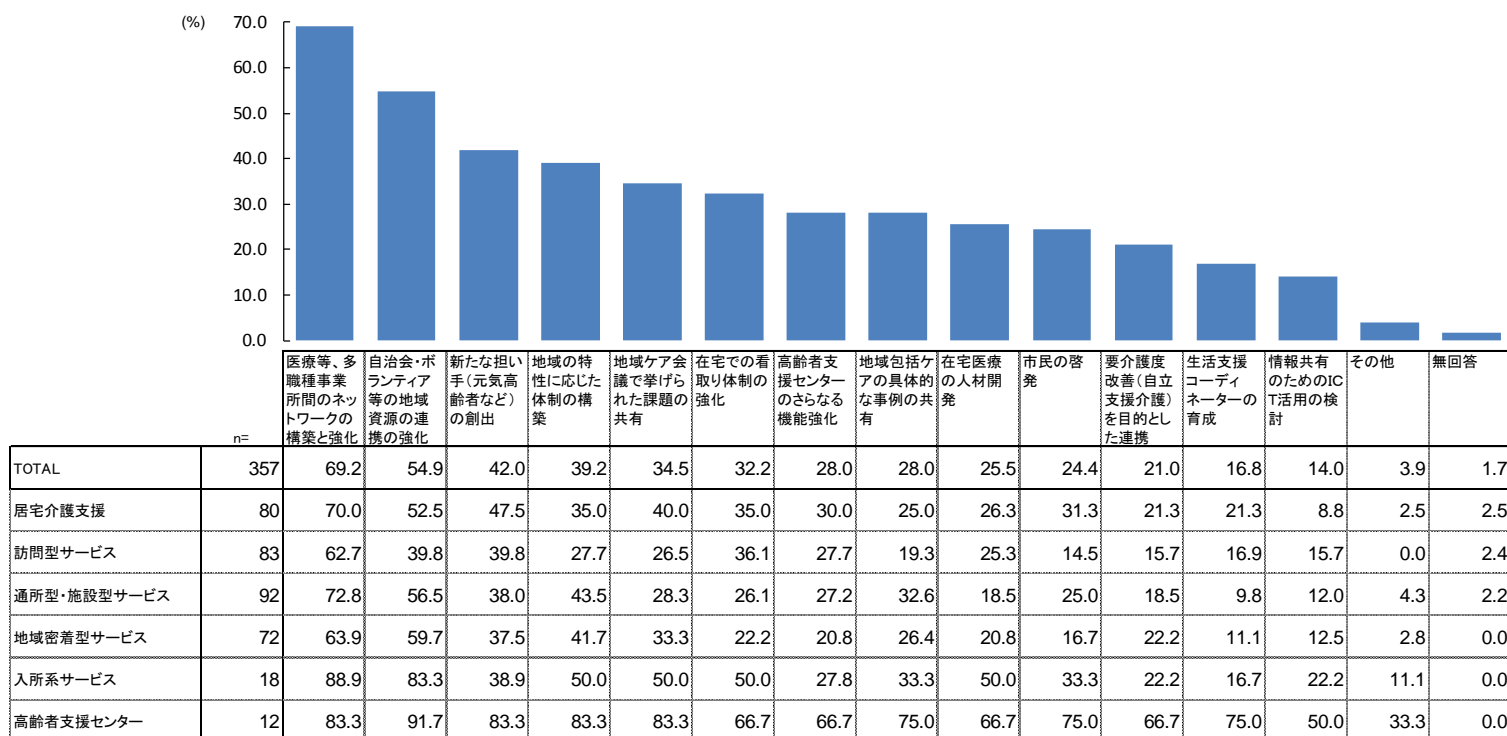


度数 n=	参入の意向がある	参入の意向がない	無回答
357	15	306	36
80	2	73	5
83	6	66	11
92	4	74	14
72	2	68	2
18	0	15	3
12	1	10	1

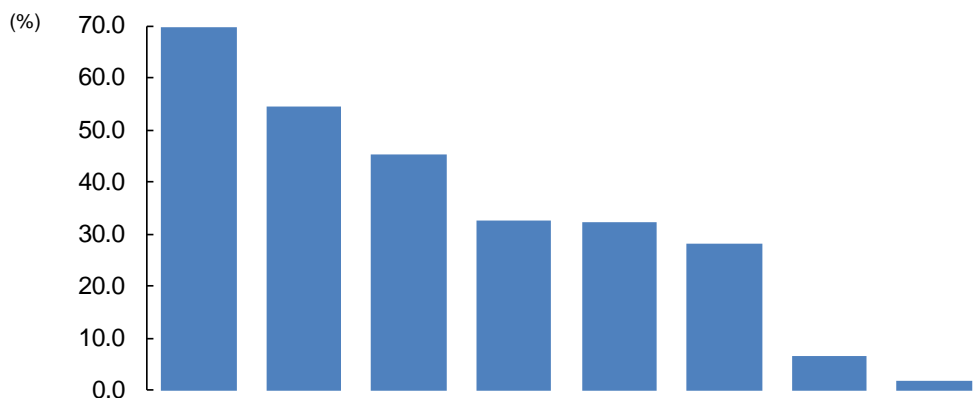
問 17 職員の新規雇用拡大のために、今後の方策の計画・検討【居宅サービス・介護3施設】



問 21 地域包括ケアシステムの推進に向けた、今後、強化するべきと思う取り組み【複数回答】
【共通】



問 23 医療ニーズがある方への対応の課題【複数回答】【共通】

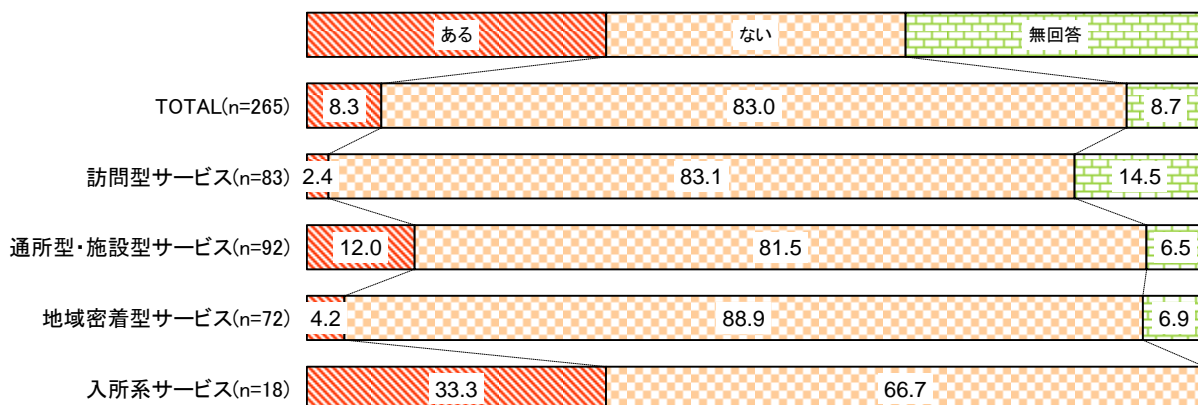


	n=	かかりつけ医、病院等との緊急時の連絡体制の整備	基本的な医学知識の習得(職員)	訪問看護との連携	病状の急変時の対応マニュアルの作成	基本的な医学知識への理解の啓発(ご家族)	痰の吸引等の研修の充実	その他	無回答
TOTAL	357	69.7	54.6	45.4	32.5	32.2	28.3	6.7	1.7
居宅介護支援	80	73.8	43.8	57.5	25.0	32.5	16.3	6.3	1.3
訪問型サービス	83	56.6	45.8	53.0	28.9	26.5	44.6	3.6	1.2
通所型・施設型サービス	92	77.2	58.7	38.0	39.1	41.3	30.4	8.7	2.2
地域密着型サービス	72	70.8	70.8	40.3	31.9	18.1	15.3	2.8	2.8
入所系サービス	18	66.7	55.6	11.1	38.9	55.6	50.0	22.2	0.0
高齢者支援センター	12	75.0	58.3	50.0	50.0	50.0	25.0	16.7	0.0

問 27 この1年間で、認知症症状を理由に受け入れができなかったケースの有無

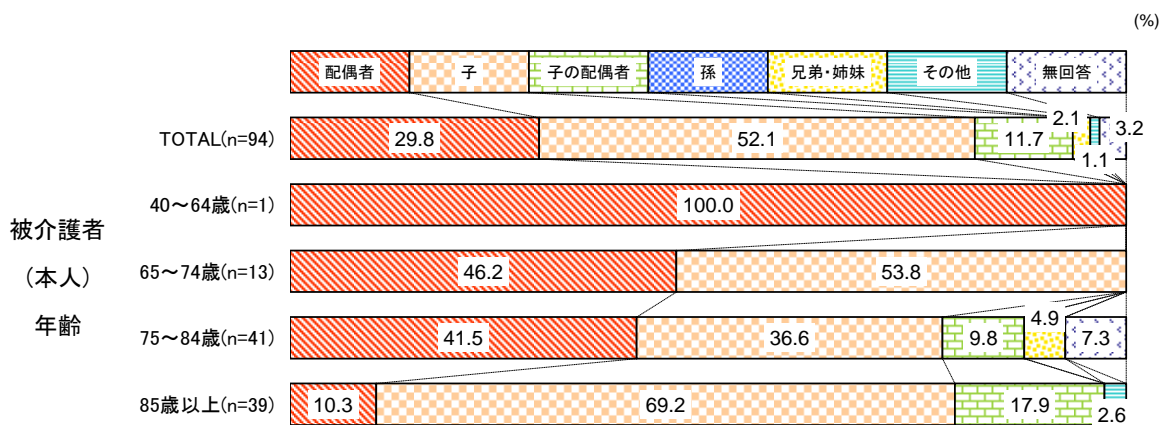
【居宅サービス・介護3施設】

(%)

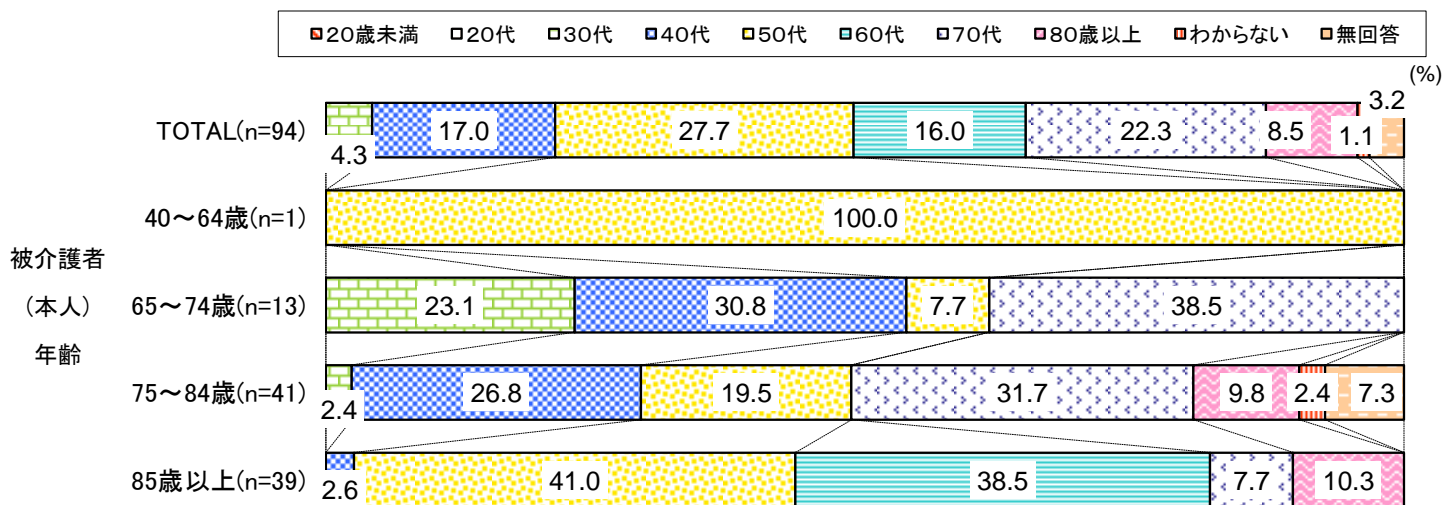


(3)在宅介護実態調査

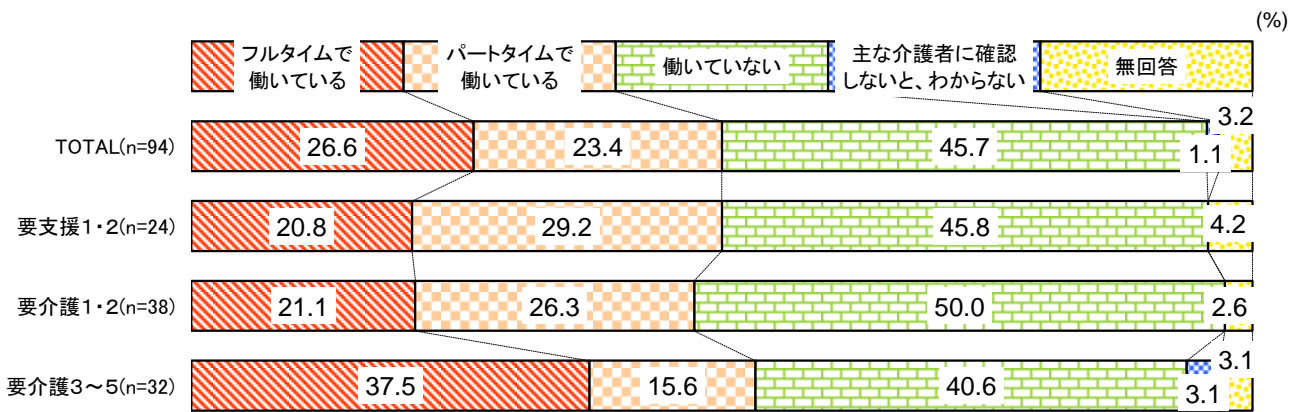
<A表>問3 主な介護者【ベース:家族・親族からの介護あり】



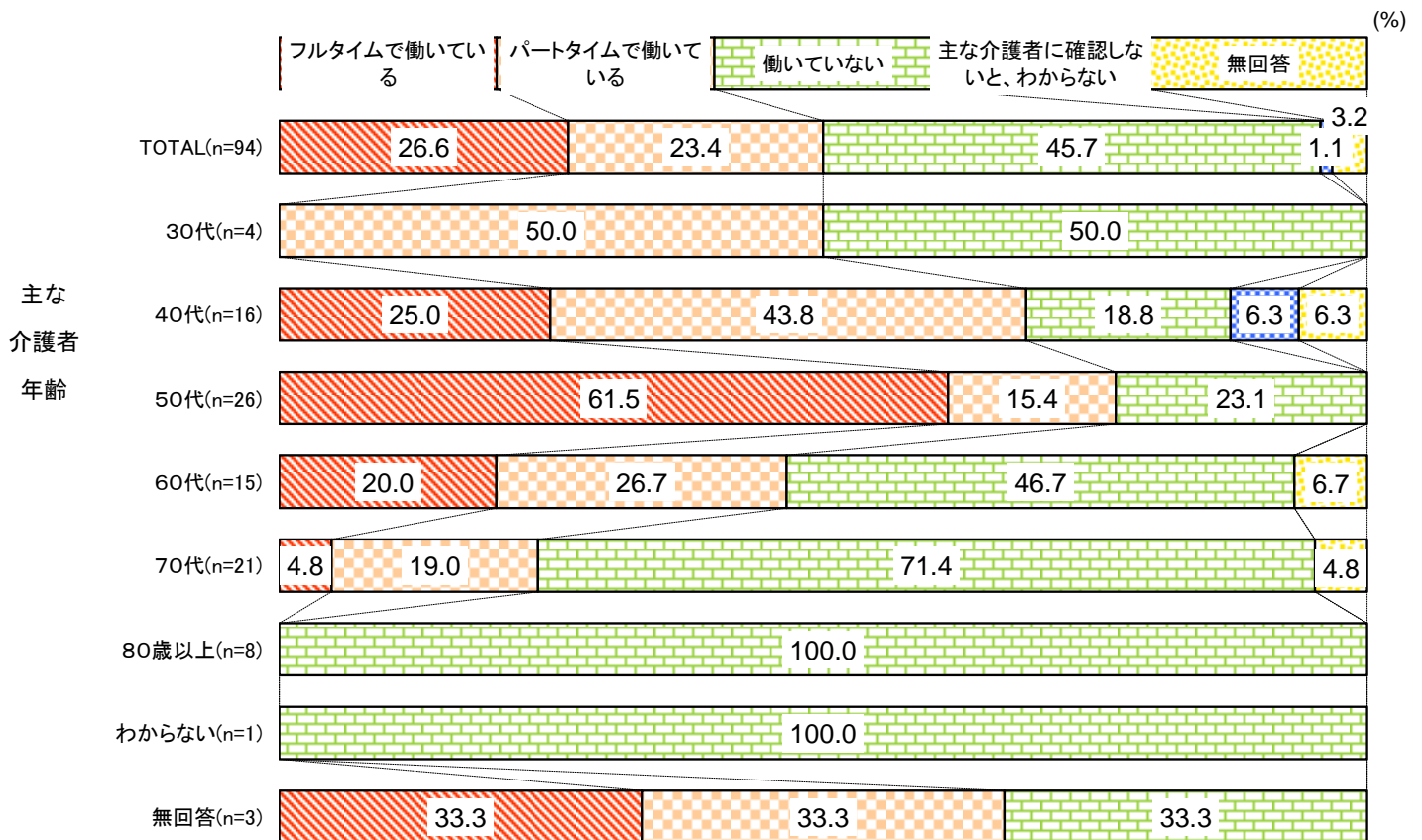
<A表>問5 主な介護者の年齢【ベース:家族・親族からの介護あり】



<B表>問1 主な介護者の現在の勤務形態【ベース：介護者は勤労者】



<B表>問1 主な介護者の現在の勤務形態【ベース：介護者は勤労者】



＜B表＞問3 主な介護者が仕事と介護の両立するのに効果があると思われる勤め先からの支援

【ベース：B表 Q1=1,2】

